

科目名	企業実習 II	科目コード	31550
-----	---------	-------	-------

学科名・学年	電子制御工学科・4年（プログラム1年）
担当教員	竹部 啓輔，石田 博樹（電子制御工学科）
区分・単位数	履修単位科目・選択・2単位
開講時期・時間数	前期，60時間【内訳：講義0，演習60，実験0，その他0】
教科書	なし
補助教材	「企業実習の手引き」学校配布資料
参考書	

【A．科目の概要と関連性】

実践的な技術感覚を体得すること，技術者として必要な人間性の形成を図ることを目的として，企業における生産および技術の具体的な体験をする．

関連する科目：卒業研究、電子機械システム特別研究

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(F)と主体的に関わる．

この科目の到達目標と，成績評価上の重み付け，各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す．

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
企業の仕組みを理解する．	30%	f1
職場におけるものの見方・考え方を理解する．	30%	f2
作業の流れを体験する(具体的な内容は配属先の企業で異なる)．	40%	f1

【C．履修上の注意】

学校とは違った原理で動く社会のシステムの体験ができます．そして，それらは諸君らの将来を考えるための，よりよい刺激になるものと確信しています．

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する．60点以上を合格とする．

定期試験（0%）【内訳：前期中間0，前期末0】

その他の試験（0%）

レポート（50%）（実習生が実習終了後提出する実習報告書）

その他（50%）（企業の実習責任者から提出される実習証明書）

【E. 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1 ~ 30	<p>夏季休暇中に企業で実習を行う。実習希望学生は実施責任者である学科長とクラス担任とに相談し、実習先を決定する。</p> <p>(1) 実習期間：夏季休暇中2週間程度 (2) 実施経費：学生負担 (3) 傷害保険：加入（学生負担） (4) 報告書：実習終了後速やかに所定の様式の報告書を作成し、実施責任者に提出する。</p>	<p>詳細については、学校から配布される「企業実習の手引き」を参照すること。</p>